

エントリー規定

Ver 1.0 2017/04/25

1. 参加チームは2名以上、5名以下で構成され、全員学生であること。（登録されたメンバーの氏名はサイトに掲載されます）
2. 1つの学校から複数のチームがエントリーするのは妨げないが、メンバーの重複は認めない。また、複数チームが類似の機体で参加していると判断される場合はエントリーを取り消すこともある。
3. 各チームの代表者は一般社団法人日本航空宇宙学会の学生会員であること。ただし、コンテスト当日までに会員登録されていれば良い。
4. 操縦者は遠隔操作を十分に習熟し、日本ラジコン電波安全協会のラジコン操縦士に登録していること。コンテスト当日までの登録は必須であるが、練習飛行時に登録を完了していることが望ましい。なお、チーム代表者が操縦者である必要はなく、メンバー全員が登録する必要はないが、飛行練習も含め操縦を行う可能性のある者は必ず登録すること。
5. 機体開発中の安全管理のために、各チームは顧問の教員（所属学校の先生）1名を置き、その指示に従うこと。なお、顧問は一般社団法人日本航空宇宙学会正会員であることがのぞましい。顧問はコンテスト当日、来場する必要はない。教員1名が複数のチームの顧問になることは可能である。
6. 各チームは機体製作の様子が分かるように以下の提出物を指定された期限までに提出すること。
 - (1) Facebook でのブログ公開
エントリー後1週間以内にFacebook ページを作成しチーム紹介のメッセージを投稿して公開すること。その名称をマイページから提出すること。
 - (2) 機体レギュレーションに定められた1分以上の飛行動画を YouTube に掲載してその URL をマイページから提出して、後日通知する日時までに大会委員の承認を受けていること。
 - ・飛行動画は地上からの離陸であること。
 - ・飛行動画は室内での撮影であること。
 - ・自動着陸に挑戦するチームはその様子を動画に収録すること。
 - (3) 所定の機体審査用紙を PDF ファイルにてマイページから提出して、後日通知する日時までに大会委員の承認を受けていること。
7. 各チームは競技規定（飛行競技ルール、機体レギュレーション）を遵守して機体開発を行うこと。
8. エントリーと出場枠（この部分は出場枠規定と同じです）

- ・ エントリー時には出場する部門を決定すること.
- ・ 出場枠は1校から1部門につき1チームとする.
- ・ 同じ学校から同一の部門に複数のチームがエントリーした際には校内で顧問の先生間で協議して決定していただきます.
- ・ 協議の結果エントリーした部門に出場できなくなったチームも、同じ学校から既にエントリーがされていない部門がある場合に限り、部門を変更しての出場を認める.

9. エントリーは大会ウェブサイトのシステムの案内に従ってマイページを作成し必須事項を入力して登録することで完了する. 登録完了時には代表者ならびに顧問の教員にメールが送信されるので確認しておくこと.

以上の条件を満たす場合に限りエントリーを許可します.

尚、エントリーチームが多数のときは機体審査用紙並びに飛行動画による出場チームの調整を主催者が行う可能性があることを了承すること.